

政党代表、衆議院議員、参議院議員 各位

全国教職員互助団体協議会

全ての世代が安心して暮らせる持続可能な社会保障制度の確立と 教職員が教育に専念できる環境整備を求める陳情

日々の生活を支える社会保障制度が安定して提供されることは国民共通の願いです。2040年に向けて少子高齢化が急速に進展する人口減少社会にあって、誰もがより長く元気に活躍できる持続可能な社会保障制度を構築するためには、国民の理解と財政の健全化が求められています。

我が国の将来を担う子どもたちを誰一人取り残すことのない豊かな学びを保障するには、教職員のワーク・ライフ・バランスを実現して業務負担を軽減することが必要です。

つきましては、以下の内容について要請いたします。

陳 情 内 容

1 社会保障制度について

- ・医療・年金・介護等が必要な人々に保障されるよう、世代間で協調できる給付と負担のバランスを整えていただきたい。
- ・社会保障制度の財源は経済成長により安定した収入を確保することが必要であり、制度の体系的な見直しにあたっては経済対策と一体的に取り組んでいただきたい。

2 教職員、教育現場について

- ・教職員がいきいきとやりがいを持って働けるよう、法定の基礎定数と加配定数の性質を踏まえた計画的な定数増と賃金の改善を図っていただきたい。
- ・複雑、困難化する教育的な課題に向き合う教職員がストレスを蓄積しないよう、予防的な取り組みとケア体制の充実を図っていただきたい。
- ・担当しか把握できない状態の属人化を防ぐため、業務内容を見直して、学校現場で多種多様な専門職が連携・協力して機動的なチーム体制を実現していただきたい。

3 教職員の福利厚生について

- ・教職員が心身ともに健康で、ゆとりをもって教育に専念できるよう、日々の生活を支える福利厚生の充実を図っていただきたい。
- ・夢と志をもって教員にチャレンジする若者に魅力のある福利厚生を提供するため、教職員互助団体が将来的にも安定した運営ができるよう支援していただきたい。

4 少子化対策と雇用対策について

- ・子どもを社会全体で育てるという認識の下、教育費や医療費など家庭の経済的な負担の軽減と人的配置の充実を図っていただきたい。
- ・若者世代が就職、結婚、出産、子育てに至る人生で、夢と希望が持てるよう、雇用機会の安定した創出と仕事と子育ての両立を支援する取り組みを進めていただきたい。

「陳情」の要旨について

教職員互助団体は、1972（昭和 47）年度から、毎年、国民共通の願いである「誰もが安心できる持続可能な社会保障制度の確立」等について、全国教職員互助団体協議会を中心に、各政党、衆参国会議員に対して、生活者を代表して陳情を行っています。

つきましては、今年度の「全ての世代が安心して暮らせる持続可能な社会保障制度の確立と教職員が教育に専念できる環境整備を求める陳情」につきまして、ご理解をいただき、署名へのご協力をいただきますようお願いいたします。

陳情内容に賛同し、署名します。

	名 前	住 所
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		

※ ご署名いただきありがとうございます。個人情報には陳情以外の目的には利用いたしません。

団体名	
-----	--

全国教職員互助団体協議会